

平成26年度 第7回常務理事会

日 時： 平成26年10月14日（火）18:30～21:00

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪1丁目6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、池田、田中、松本、坂口、河野、鬼塚、福吉、今田、川口、工藤、野中

欠席者： なし

<報告事項>

- 1、会長報告；日臨技・九州支部関係（全国検査と健康展について、ニューリーダー育成講習会について、認定心電図講習会（長崎県）について、日臨技九州支部学会ゴルフコンペについて）熊臨技関係、（名義後援（第6回熊本県合同輸血療法委員会11/8）、派遣承認（糖尿病予防フォーラム in 人吉10/11）、熊本県医療人育成総合会議、梅橋豊蔵元会長日本マス・スクリーニング学会名誉会員就任、60周年記念誌印刷・配布先について）その他（公明党政経セミナー11/3）
 - 2、各部報告
 - ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等（10/14現在会員1085名）
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
 - ・組織（河野）：ロゴマークの募集・応募状況
 - ・渉法（鬼塚）：熊本市民健康フェスティバル実施報告、平成26年度賛助会員数
 - ・事業（福吉）：熊本県精度管理調査実施計画（10/27配布準備、結果締切11/7）
 - ・学術（今田）：第7回学術講演会実施報告、部門長会議（9/22）報告
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
 - ・経理（工藤）：通常経理報告、
 - ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備状況報告
 - 3、第7回学術部講演会（心血管系の臨床検査）10/4（土）熊大病院医学総合研究棟 参加者約120名と盛況であった。
 - 4、部門対抗ボウリング大会および懇親会 10/4（土）スポーツ熊本 ひやくしょう茶屋ボウリング大会参加者（ ）名、懇親会参加者 55名
 - 5、天草地区 地区懇談会 11/22（土）天草地域医療センター ヒコグラト 15:00～
 - 6、第47回熊本県医学検査学会（天草地区）について H27.5/31本渡市民センター地区懇親会をH26.11/22に開催予定 今回はこの時に理事会は開催しない予定
 - 7、第1回九州支部内連絡会議 沖縄県那覇市 10/31 参加予定；増永、池田、田中、今田、松本、部門員島本
 - 8、第49回日臨技九州支部医学検査学会 11/1～2（沖縄県宜野湾市）一般演題（138題）座長依頼（8名）
 - 9、地域ニューリーダー育成講習会10/25-27 晴海グランドホテル 熊本中央病院 逢坂珠美部門長参加
 - 10、肥後医育振興会 第5回熊本県医療人育成総合会議 11/8（土）松本理事参加
 - 11、熊臨技創立60周年・法人化25周年記念誌発行計画 記念誌の予算について
 - 12、日臨技九州支部輸血伝達講習会H27.1/24-25 熊本医療センター、熊本保健科学大学
 - 13、日臨技九州支部病理細胞研修会H27.1/31（土）久留米大学病院
 - 14、平成26年度全国「検査と健康展」平成26年11月9日（日）予定 ｲﾝﾓｰﾙ熊本
 - 15、熊本県医療・保健・福祉連携学会（H27.2/1熊本テルサ）について
技師会からシンポジスト（職種紹介）推薦依頼。常務理事会で候補を検討した結果、陣内病院井島廣子氏に打診することとなった（後日、本人了承により決定）。
 - 16、健康フェスティバル出動結果：H26.9.27～28 県民交流会館パレア
出動技師延べ人数72名、来場者（骨密度900名、血管年齢997名、尿検査体験420名、病理検査体験141名、微生物検査体験204名、乳がん検診啓発288名、子宮がん検診啓発355名、腹部超音波心電図220名）
 - 17、その他
- <協議事項>
- 1、健康フェスティバルの今後について（鬼塚理事より）
医専連事務局より、今後の計画について人員削減と実施内容の統合を含む検討を依頼された。今後技師会と事務局で検討をすすめることとなった。
 - 2、熊臨技ロゴマークについて（河野理事より） 順調に応募が続いている旨報告があった。
 - 3、研修会の非会員参加の受講料について（川口理事より）
日臨技の推進事業報告書提出時に、非会員の参加者について問い合わせあった。熊臨技では非会員は3000円を徴収するようにしているが、それと同時に技師会に加入してもらうことを今後も強く働きかけることとなった。
 - 4、精度管理担当者に日当について 総合管理部門と検討を行うこととなった。
 - 5、その他

以上

次回：11月11日（火）18:30～ 熊臨技事務所

平成 26 年 9 月吉日

会員各位

第 47 回熊本県医学検査学会

学会長 平井 義彦

実行委員長 福田 浩喜

学術部長 民本 重一

第 47 回熊本県医学検査学会演題募集のお知らせ

第 47 回熊本県医学検査学会を天草市で開催いたします。つきましては一般演題を下記の要項で募集いたします。日頃の研究成果や貴重な症例の経験などがございましたら、この機会に是非ご発表ください。また、優れた演題については優秀演題賞を授与いたしますので、奮ってご応募下さい。

記

一般演題募集要項

1. 演題受付開始日～受付締切日

平成 26 年 10 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日

2. 抄録受付開始日～受付締切日

平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日

3. 抄録記入様式は、熊臨技 HP をご覧下さい。

4. 発表形式は全て液晶プロジェクターによる口演形式とします。スライドは、Microsoft Windows PowerPoint 2007～で作成して下さい。

5. 申し込み先

学術部長 民本 重一

地域医療推進機構 天草中央総合病院 検査部

TEL 0969-22-0011

E-mail kensa@amakusa.jcho.go.jp

申し込みは E-mail でのみといたします。件名には必ず県学会演題申し込み
とご記入下さい。

平成 26 年 10 月 吉日

会員各位

一社) 熊本県臨床検査技師会
学術部長 今田 龍市

『くまもと医学検査』の投稿論文募集について

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
『くまもと医学検査』は、『機関誌くまもと』と改名しフルカラーでのデビューから4年が経ちました。しかし、例年、投稿論文が少なく、苦慮しております。今回、5年目という節目の発刊にあたり、多数の論文投稿を期待しております。また、学術奨励賞につきましては、多くの会員が対象となるように、所属施設の推薦があれば他の冊子への投稿論文も選考の対象になります。つきましては、下記の要綱にて、『くまもと医学検査』への投稿を宜しくお願い致します。併せて、学術奨励賞候補論文の推薦もお願い致します。

謹白

記

1. 提出書類

- ①投稿表紙（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- ②誓約書（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- * 投稿表紙および誓約書は熊本県臨床検査技師会ホームページを参照

2. 論文本文および書類の提出期限

平成 27 年 1 月 30 日（金）

3. 論文の提出方法

CD-Rにて送付

4. 提出先

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷 1-17-27 くまもと森都総合病院
臨床検査科 今田 龍市 (TEL:096-364-6000 imada@k-shinto.or.jp)

*論文投稿予定の方は早めにご連絡下さいますようお願い致します。

平成 26 年 9 月 吉日

会員各位

熊本県臨床検査技師会 会長 増永 純夫
同 組織部長 河野 公成

熊本県臨床検査技師会ロゴマーク募集

当技師会は平成 25 年 4 月より社団法人から一般社団法人熊本県臨床検査技師会へ移行し、会員数が 1000 名を超える団体となりました。また昨年は熊本県臨床検査技師会創立 60 周年・法人化 25 周年を迎えることができました。これを機にロゴマークを作成し、県民の皆様に信頼され質の高い臨床検査の提供を目指す熊本県臨床検査技師会の周知に活用していきたいと考えています。

1. 募集内容（コンセプト）

- ・臨床検査および熊本をイメージするもので、わかりやすく、シンプルなもの。
- ・作品はカラー、単色のいずれでも構いません。（単色で使用される場合も想定してください）
- ・ロゴマークはシール等での使用もありますので、2cm×2cm の大きさでもマーク認識できるようにデザインをしてください。

2. 募集期間

平成 26 年 10 月 1 日（水）から平成 26 年 12 月 26 日（金）まで（※12 月 26 日必着）

3. 応募方法

・郵送の場合

A4 サイズの任意の白色用紙（縦長使用）を使用し、別の用紙に必要事項（※）を記載の上、郵送してください。用紙 1 枚につき作品 1 点とし、用紙は折り曲げないでください。

応募先宛名 熊本県臨床検査技師会事務所：〒860-0083 熊本市北区大窪 1 丁目 6 番 3 号

・メールの場合

メール本文に、必要事項（※）を記載し、8MB 以内の作品の画像データ（JPEG 形式または PDF 形式のファイル）を添付して、お送りください。送付された画像データを一般のコピー用紙へ印刷し、選考資料とします。Eメールの件名は、「ロゴマーク応募」としてください。

応募先アドレス E-mail：kumaringi@tos.bbq.jp

※必要事項・・・郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、職業または学校名、作品の説明（意味や思いなどを 200 字以内で記入してください）

4. 賞・賞金

- ・最優秀賞 1 点 賞状・副賞（賞金 3 万円）

5. 発表

- ・平成 27 年 3 月予定

6. 問い合わせ先

熊本市立熊本市市民病院 検査技術室 河野公成

TEL:096-365-1711

E-mail：kawano.kiminari@cityhosp-kumamoto.jp

詳細は当技師会ホームページをご覧ください！

会員各位

平成 26 年 10 月吉日

日臨技九州支部卒後研修会
第 26 回血液検査研修会開催案内

(一社) 日本臨床衛生検査技師会九州支部支部長 佐藤 元恭

九州支部臨床検査血液部門長 寺原 孝弘

(一社) 鹿児島県臨床検査技師会臨床血液部門長 古城 剛

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日臨技九州支部卒後研修会 第 26 回血液検査研修会を鹿児島県にて開催致します。

『末梢血から始まる診断』をテーマに揚げ鏡検実習、症例解説、講演を行います。日々の業務に大変役立つ内容となっておりますので、各県会員皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

謹白

テ ー マ : 『末梢血から始まる診断』

主 催 : (一社) 日本臨床衛生検査技師会 九州支部

担 当 : (一社) 鹿児島県臨床検査技師会 臨床血液部門

会 期 : 平成 27 年 2 月 21 日 (土) 12:00~18:00 22 日 (日) 8:30~13:00

会 場 : 鹿児島大学医学部 第 2 個人単位実習室およびインテリジェント講義室
鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1 TEL099-275-5575 (血液検査室)

参加資格 : (一社) 日本臨床衛生検査技師会会員

募集人数 : 100 名 ※定員になり次第締め切ります。

参加費 : 10,000 円 (講義、実習、テキスト、資料等を含む) 宿泊の手配は各自でお願いします。

懇親会 : OPUS 19 時~ 参加費 : 3,500 円 鹿児島市千日町 6-1 フラワービル 3F TEL 099-227-1648

申込方法 : 日臨技ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)、研修会事前登録より申し込んでください。

登録方法 : ①日臨技ホームページ→会員専用ページにログインする。

②参加申請の事前参加申込より九州卒後研修会 第 26 回血液研修会を選択し、事前登録を押す。

③必須事項(★印)を漏れがないように入力し、保存して閉じる。登録完了。

④登録したメールアドレスに受付完了のメールが届く。

※諸事情により、日臨技ホームページより申し込みできない方は、必ず問い合わせ先に相談後
下記に申し込んで下さい。

問合せ先 : 鹿児島大学病院検査部 古城 剛

TEL099-275-5561 e-mail : tkojyo@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp

申込み先 : kag-fcm@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

担 当 : 鹿児島大学病院検査部 竹之下 友寿 TEL099-275-5575

申込締切 : 平成 26 年 12 月 12 日 (金) (定員になり次第締め切ります)

入金締切 : 平成 26 年 12 月 20 日 (土) (懇親会参加の方は懇親会費を含め 13,500 円入金ください)

入 金 先 : ゆうちょ銀行 総合口座 記号17850 番号 7675181 口座名 : 卒後研修会鹿児島

(他金融機関からの振込みの場合) 【店名】七八八(読み ナナハチハチ)

【店番】788 【預金種目】普通預金 【口座番号】0767518

※ 会員証で受付しますので、会員証を持参して下さい。

※ 大学構内に駐車場がございます。(無料券を発行しますので駐車券を受付までお持ちください)

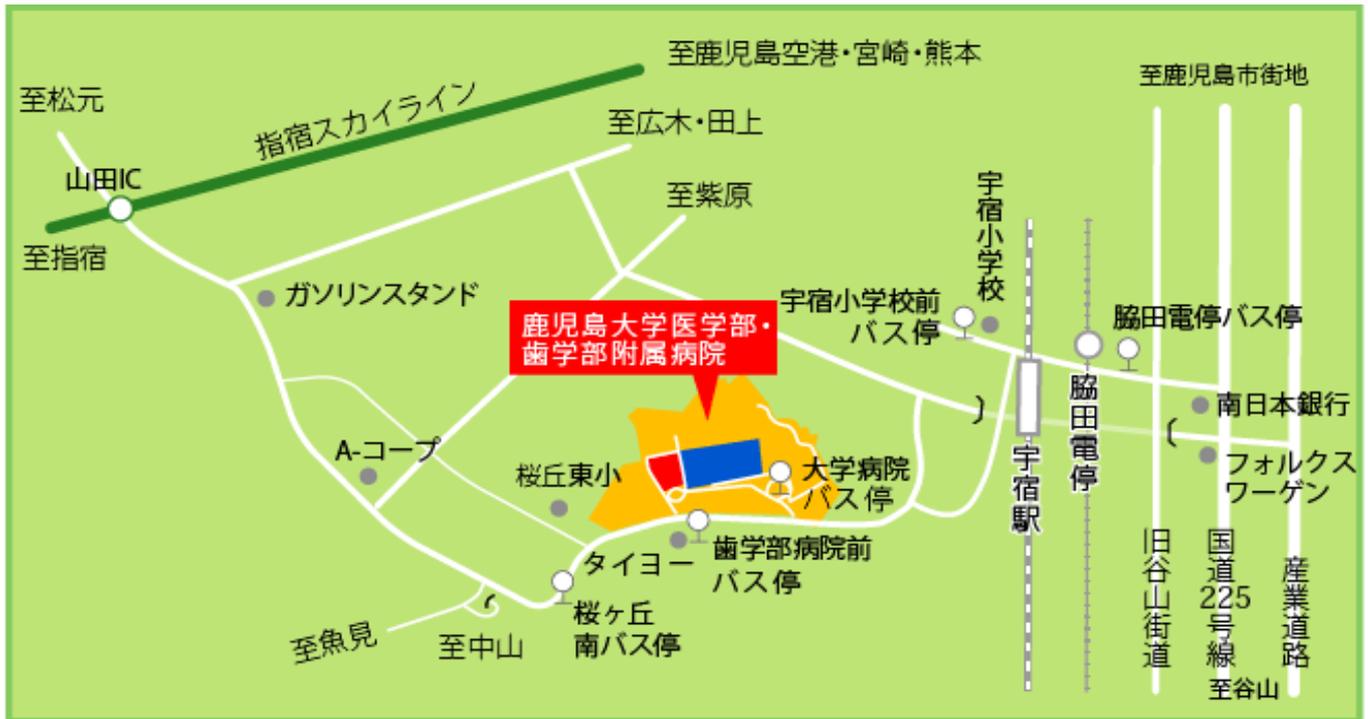
【1日目 2月21日(土) スケジュール】

受付 鹿児島大学医学部 第2個人単位実習室(2F)前	11:45~12:15
開講式 オリエンテーション	12:15~12:30
講演Ⅰ 血液形態(末梢血・骨髄細胞の見方)	12:45~13:25
池田 栄一郎 技師 佐世保市立総合病院	
鏡検開始	13:30~15:30
症例解説	15:45~18:00
懇親会	19:00~

【2日目 2月22日(日) スケジュール】

受付 インテリジェント講義室(5F)前	8:15~8:45
オリエンテーション	8:50~9:00
学術講演	9:00~11:30
司会: 寺原 孝弘 技師 済生会 日向病院	
竹之下 友寿 技師 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院	
講演Ⅰ	
『フローサイトの結果の見方・考え方』	
講師: 政元 いずみ 技師 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院	
講演Ⅱ	
『造血器腫瘍における染色体検査の見方・考え方』	
講師: 佐藤 悦子 技師 雪の聖母会 聖マリア病院 中央臨床検査センター	
講演Ⅲ	
『微小循環障害の病態』	
講師: 岡崎 智治 技師 医療法人 三州会 大勝病院	
休憩	11:30~11:40
特別講演	11:40~12:40
『ATLの基礎と臨床 - 最近の話題 -』	
司会: 牟田 正一 技師 国立病院機構 鹿児島医療センター	
講師: 宇都宮 與 先生 公益財団法人 慈愛会 今村病院分院 院長	
閉講式	12:40~13:00

鹿児島大学医学部・附属病院への交通アクセス



～JR を利用する方～

JR 指宿枕崎線「宇宿駅」下車 病院まで約 1.2Km (坂道、徒歩 20 分)

※「宇宿小学校前バス停」から、鹿児島市営バス・鹿児島交通バスの便があります。

～市電(路面電車)を利用される方～

鹿児島市電「脇田電停」下車 約 1.3Km (坂道、徒歩 20 分)

※「脇田電停前バス停」から、鹿児島市営バスのシャトル便があります。

～バスを利用される方～

◎鹿児島市営バス

大学病院線(18 番線)

桜ヶ丘行き 鹿児島市役所前発(鹿児島中央駅・紫原経由)「大学病院前」下車

大学病院線(18 番線)

桜ヶ丘団地行き 脇田電停のシャトル便「大学病院前」下車

◎鹿児島交通バス

桜ヶ丘団地線(17 番線)

桜ヶ丘東口行き、鹿児島駅前発(鹿児島中央駅・田上・広木経由)「大学病院」下車

魚見ヶ原線(18 番線)

魚見ヶ原行き、鹿児島駅前発(鹿児島中央駅・田上・広木経由)「大学病院」下車

紫原、桜ヶ丘線(19 番線)

桜ヶ丘団地行き、鹿児島駅前発(鹿児島中央駅・附属小・東紫原経由)「大学病院」下車

募集人員	60名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員 ※輸血業務経験年数5年以上の技師が対象(経験5年未満は要相談)
受講料	5000円(当日)
申込締切	平成26年12月26日(金)
申込要領	①会員番号、②氏名、③カナ氏名、④性別、⑤施設名・所属、⑥施設郵便番号・住所、 ⑦電話番号、⑧輸血検査経験年数、⑨懇親会参加の有無、⑩タクシーまたはバス利用の有無を記入の上、E-mailにて下記までお申込み下さい。 <u>※タイトルに必ず「輸血伝達講習会申込」と入力してください。</u> 後日、受講確認・ご案内をお送りいたします。 ※メール送信後、1週間以内に受領メールが届かない場合は下記までご連絡下さい。
申込先	〒860-8518 熊本市北区山室6-8-1 熊本機能病院 臨床検査課 山田 聡美 TEL: 096-345-8111 内線 2510 FAX: 096-345-8188 E-mail: jmrinken@juryo.or.jp
宿泊	各自で手配して下さい。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
備考	1日目終了後、懇親会を予定しております。 場所: 熊本市中心市街地 会費: 3500~4000円 2日目は会場が異なるため、公共交通機関を利用して参加される受講者には熊本市中心市街地から実技会場(熊本保健科学大学)の往復タクシー(またはバス)を準備する予定です。 往復タクシー(またはバス)を利用する方は、申込み要領⑩に記載して下さい。

熊本医療センターの交通アクセス



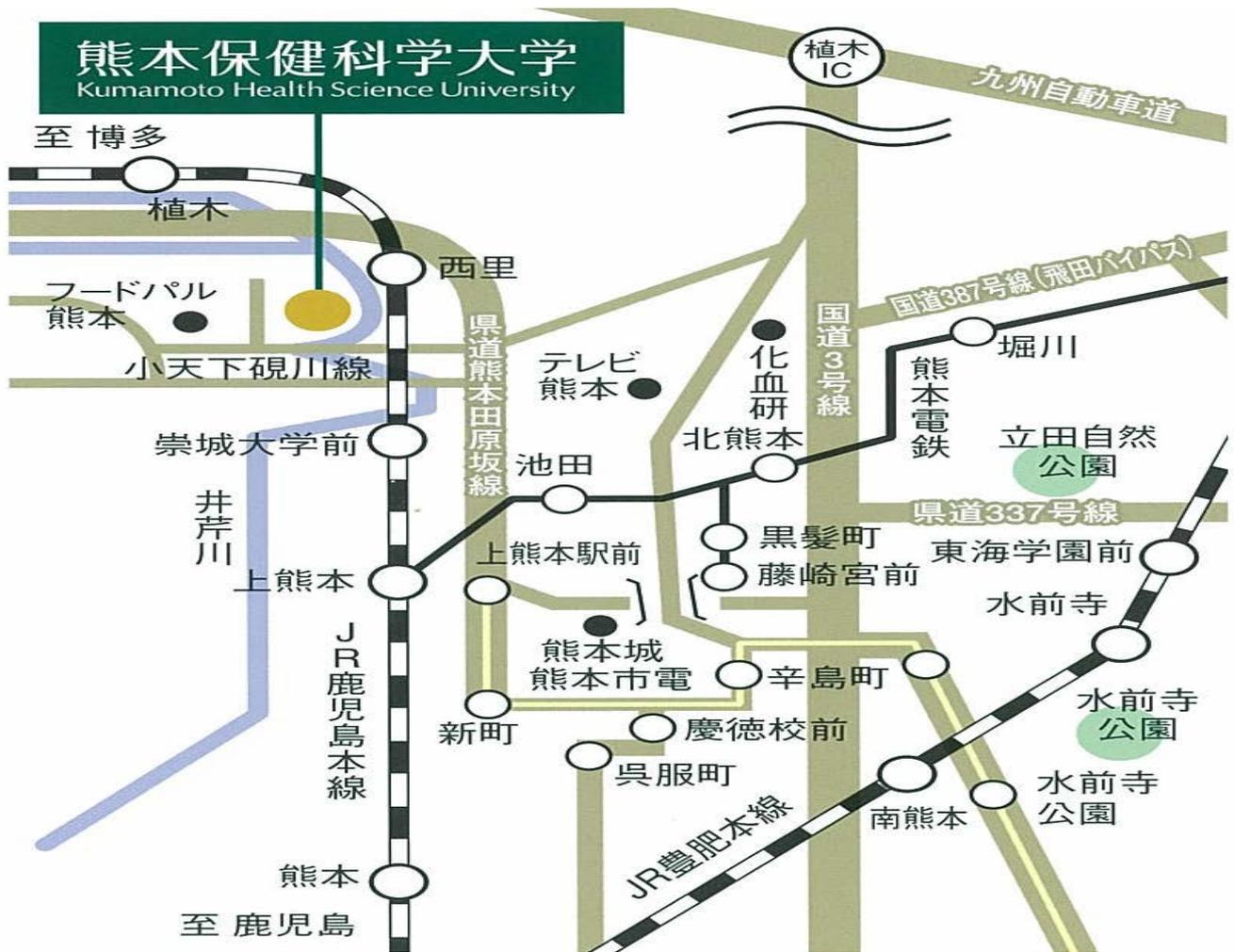
公共交通機関の場合

- 熊本駅から**
- <バス> 熊本駅前バス停～交通センター 所要時間:約 10 分
交通センター経由または交通センター行きのバスをご利用下さい。
- 上熊本駅から**
- <市電> 熊本駅前電停～花畑町電停 所要時間:約 10 分
 - <バス> 上熊本駅前～交通センター 所要時間:約 5 分
- 熊本空港から**
- <空港リムジンバス> 熊本空港バス停～交通センター
所要時間:約 40 分(航空機の到着後 15 分後に出発)
- 熊本港から**
- <シャトルバス・路線バス>
路線バスの場合、交通センター経由または交通センター行きのバスをご利用下さい。
 - <徒歩> 約 10 分
- 交通センターより**
- <バス> 市営 島1・2番 荒尾橋行き → 「国立病院前」下車
 - <バス> 市営 島3番 上熊本営業所行き → 「国立病院前」下車

自動車でお越しの場合

- ・熊本 IC から 国道 57 号線を熊本市街地方面へ車で約 30 分
 - ・益城・熊本空港 IC から 県道 36 号線（第二空港線）を熊本市街地方面へ車で約 40 分
 - ・植木 IC から 国道 3 号線を熊本市街地方面へ車で約 40 分
- * 熊本医療センターの外来駐車場をご利用できますが、宿泊ホテルの駐車場の利用も合わせてお願いします。

【 熊本保健科学大学(実技会場)へのアクセス 】



※車でお越しの場合は、駐車場が利用可能です。

大学までの所要時間 (目安)

起点 → 大学	JR 利用 (西里駅)	路線バス利用	自家用車
JR 上熊本駅から	約 10 分	約 15 分	約 10 分
JR 熊本駅から	約 15 分	-	約 25 分
熊本交通センターから	-	約 25 分	約 20 分
熊本空港から	リムジンバスで 熊本駅前まで約 45 分	リムジンバスで 交通センターまで約 35 分	約 60 分

1. JR から 鹿兒島本線 西里駅前
2. 熊本交通センターから 23 番のりば、「上熊本・西里」経由のバスに乗車。
「西里駅前」下車、バス停より徒歩4分
※駅構内の跨線橋をご利用いただくと便利です。
※運行時刻を御確認ください

日臨技九州支部 支部長 佐藤 元恭
日臨技九州支部 学術部長 有村 義輝
病理細胞部門長 島本 浩二
実務担当 山口 知彦

平成26年度日臨技九州支部病理細胞研修会のご案内

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび、病理細胞部研修会を、下記のとおり福岡県において開催するはこびとなりました。つきましては、各県会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

記

メインテーマ 「 病理業務の問題点を探求する 」

主催：日本臨床衛生検査技師会九州支部

担当：福岡県臨床衛生検査技師会

日時：平成27年1月31日(土)12:45～17:50 2月1日(日)9:30～11:50

会場：久留米大学病院 病院本館2階 病院会議室1

福岡県久留米市旭町67番地 〒830-0011 TEL0942-35-3311 (代表)

[募集人員] 60名 *定員になり次第締め切ります。

[受講料] 6,000円 *宿泊の手配は各自でお願いします。

[情報交換会] 1日目の講義終了後、18:30より情報交換会(4,000円)を予定しています。
多数のご参加をお待ちしています。

[申込方法] 日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp>) 研修会事前登録より申し込んで下さい。

①日臨技ホームページに会員専用でログインする。

②参加申請の事前参加申し申込みより「平成26年度日臨技九州支部病理細胞研修会」を選択し、事前登録をクリックする。

③必須事項を入力し、保存して閉じる。【登録完了】

④登録したメールアドレスに登録受付完了のメールが届きます。

[締め切り] 平成27年1月16日(受付開始平成26年10月17日)

[入金締め切り] 平成27年1月24日 *登録時のメールに記載された口座へ入金して下さい。
*情報交換会参加の方は情報交換会費を含めて10,000円を入金下さい。

[問い合わせ先]

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地

久留米大学病院 病理部 山口 知彦

TEL0942-31-7651 (直通)

e-mail: yamaguchi_tomohiko@kurume-u.ac.jp

プログラム

テーマ：「病理業務の問題点を探究する」
病理検査の問題点と日常業務について学ぶ

平成27年1月31日（土） 受付 12:00

久留米大学病院 病院本館2階 病院会議室1

12:45～13:00 開会の辞

座長 熊本市立熊本市民病院 検査技術室 島本 浩二 技師

13:00～14:00

講演1 「検体受付から薄切まで -その問題点-

講師 熊本大学医学部附属病院 病理診断科 石原 光浩 技師

14:10～15:10

講演2 「染色の問題点」

講師 小田原市立病院 病理診断科 磯崎 勝 技師

座長 久留米大学病院 病理部 山口 知彦 技師

15:20～16:40

講演3 「病理組織固定の重要性と乳腺疾患の最新情報」(仮)

講師 久留米大学医療センター 臨床検査室 室長 山口 倫 准教授

16:50～17:50

講演4 「免疫組織化学 酵素抗体法 ～問題点と精度管理について～」

講師 神戸大学医学部附属病院 病理部 柳田 絵美衣 技師

18:30～

情報交換会

平成27年2月1日（日）

座長 福岡大学病院 病理部 松本 慎二 技師

9:30～10:30

講演5 「病理検査における遺伝子検査の基礎と応用」

講師 東海大学医学部附属病院 病理検査技術科 芹澤 昭彦 技師

10:40～11:40

講演6 「認定病理技師制度について」

講師 名古屋市立大学大学院 医学研究科 臨床病態病理学 滝野 寿 技師

11:40～11:50

閉会式 修了証書授与

久留米大学病院への交通アクセス



交通案内

★JR 久留米駅から

- ・バス 約7分 高専方面行(8番)「大学病院」下車
- ・タクシー 約5分 約720円

★西鉄久留米駅から

- ・バス 約15分 4番乗り場 大学病院行(終点)、高専方面行「大学病院」下車
- ・タクシー 約10分 約1,140円

★自家用車

- ・九州自動車道 久留米ICから約10~15分
- ・九州自動車道 鳥栖ICから約20~25分

★福岡空港から

- 【バス】 福岡空港→(高速バス約45分)→西鉄久留米駅→(タクシー約10分)→久留米大学病院
- 【電車】 福岡空港→(地下鉄約7分)→博多駅→(JR鹿児島本線特急・快速約30分)→JR久留米駅→(タクシー約5分)→久留米大学病院
- 【タクシー】 福岡空港→(タクシー約45分)→久留米大学病院

臨床心電図セミナー鹿児島のご案内

日常臨床に携わる臨床検査技師・看護師・研修医の方を対象としたセミナーです。

※講演内容は、「第 29 回日本不整脈学会学術大会・第 31 回日本心電学会学術集会 合同学術大会 教育講座 1」と同じ内容になります。

全体テーマ： 見るから診る、知るから識る 心電図判読ワンランクアップ

座長：山科 章 先生(東京医科大学 循環器内科)

演題・演者： 1) 乗れなかった自転車に乗れるようになるように「心電図の基礎」をマスターしよう！

古川 哲史 先生(東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体情報薬理学)

2) 不整脈治療の進歩

副島 京子 先生(杏林大学医学部付属病院 循環器内科)

日 時：2014 年 12 月 13 日(土)14:00～17:15 ※13:30 開場

会 場：鹿児島県医師会館 3F 中ホール 1
〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町8-1

申 込：◎ 2014 年 10 月 16 日(木)より申込み受付を開始しております。
◎ 受講を希望される方は、下記申込み URL より、直接お申し込みください。
◎ 定員 100 名(先着順)になり次第、申込みを締め切らせていただきます。
◎ 申込みを受け付けた方には、聴講票をメールにてお送りします。
当日は聴講票をプリントしてお持ちください。
◎ 参加費は 3,000 円です。当日、受付でお支払いください。
◎ セミナー終了時、受講証をお渡しいたします。

申 込 先：<http://www.nihonkohden.co.jp/iryo/seminar/ecg/20141213.html>

お問合せ：日本光電・2014 年度 臨床心電図セミナー係

FAX:03-5348-1589 TEL:03-5348-1587

付 記：◆本セミナーは、日本臨床衛生検査技師会の生涯教育・研修の専門教科 20 点、および認定心電検査技師制度認定更新の要件(5 単位)に該当します。

◆本セミナーは、日本心電学会認定心電検査技師制度 認定更新の要件(10 単位)に該当します。

共 催：日本臨床衛生検査技師会/日本心電学会/日本光電工業株式会社

座長の言葉

心電図はよくパターン認識で読めるようになっていわれています。パターンさえ覚えれば、基礎知識がなくてもある程度の心電図判読ができるともいわれており、最近の心電計にはパターンからコンピュータ診断をするレポートが打ち出されてきます。しかし、形やパターンだけで、複雑な心電現象を判断するには限界があります。パターン認識だけでは、臨機応変に対応することはできませんし、面白くありません。心電図から心臓に起こっている病態や背景が理解できればとても楽しく判読できます。そうした心電図判読に基づいてその後続く検査や治療を想定できれば、心電図情報が生きてきます。そこで、今回のセミナーの目的は、心電図の基礎を識り、最新の治療を理解することで、心電図の診かたを進化させることとしました。

前半は東京医科歯科大学の古川哲史先生から心臓電気現象の基礎を分かりやすく学びます。古川先生はこの領域の第一人者ですが、“ちょっと難しいことでも分かりやすくイメージできる”ように教えてくださる先生です。後半は杏林大学の副島京子先生に、最近の不整脈治療のトピックスを学びながら、その適応を決めるうえで重要な不整脈の心電図診断について学びます。副島先生は臨床電気生理学および不整脈の非薬物療法（アブレーション治療やデバイス治療など）の第一人者の先生です。急速に進歩している不整脈治療の最先端を理解することにより、我々が日常で診る不整脈心電図の“見かた”が“診かた”に変わると思います。

これまでのセミナーとすこし切り口を変えて講演いただきます。ワンランクアップを目指す心電検査技師に是非ともお勧めです。奮って参加ください。

座長
山科 章 先生
東京医科大学 循環器内科

演題1 乗れなかった自転車に乗れるようになるように「心電図の基礎」をマスターしよう！

演者 古川 哲史 先生 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体情報薬理学

演題要旨

勉強熱心なみなさんは、「パターンA＝診断A」、「パターンB＝診断B」のように心電図のパターンをたくさん暗記しているはず。ところがひとたび臨床現場に出ると、「パターンA＝診断A?」、「パターンB＝診断B?」のようにパターンに当てはまらない心電図に遭遇して戸惑うことがあるかもしれません。

心電図を基礎から理解していると、パターンに当てはまらない心電図に遭遇したそのような時にも対応できる力が身につきます。でも、「物理・電気は苦手だから私/僕には無理!」という人が少なくありません。そんな人が心電図の基礎を理解するヒントは「字面(じづら)ではなくイメージで理解すること」、「楽しんで学ぶこと」です。

アメリカの大学であるクラスはテキストだけ、別のクラスはイメージだけのスライドを使って授業を行い、その後同じテストを

したところ、イメージだけで授業をしたクラスの方が6倍以上平均点が高かったそうです。本セミナーでも多くのイメージを使って、ある病態の時にこのような心電図になるのはなぜかを楽しく学んでいきたいと思えます。

自転車の練習を始めた頃は、「スピードを出すと怖い」、「ハンドルはがっちり握っていないとフラフラして危ない」と思っていたのではないのでしょうか。でも、自転車に乗れるようになると、「スピードは少し出した方がかえってバランスが安定する」、「ハンドルは少し遊びがあった方がショックに対応しやすい」ことを知って、「なーんだ、自転車に乗るのって簡単!」って感じたことでしょうか。心電図の基礎も同じです。いくつかのコツを知って、「心電図の基礎って難しくないんだ」、「心電図の基礎ってちょっと面白そう」って思っていただければ幸いです。

演題2 不整脈治療の進歩

演者 副島 京子 先生 杏林大学医学部付属病院 循環器内科

演題要旨

徐脈、頻脈に対する不整脈治療は、近年めざましい発展をとげています。治療可能な頻脈は次第に増加してきています。心室細動に関しても、Brugada 症候群ではアブレーションが始まり、その病態についても検討が行われてきています。致死性不整脈に関しても皮下植え込み式除細動器、着用型除細動器などが開発され、感染や一時的な突然死ハイリスク患者へ

の対応が可能になってきています。また、臨床使用されるようになってから半世紀たっているペースメーカーに関してもリードのないカプセル型の経カテーテル式ペースメーカーが開発されて治療が始まりました。本セミナーでは、up to date の治療の進歩とまた、不整脈の心電図について解説したいと考えています。

会員各位

平成 26 年 10 月吉日

熊本県臨床検査技師会
天草地区理事
平井義彦
尾崎睦哉
公印略

天草地区研修会のご案内

謹啓

晩秋の候、各会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、11月度の定期研修会は血液検査部門を下記日程にておこないます。血液像の基本的な内容を講演して頂きますので、会員皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成 26 年 11 月 13 日（木） 18：30 ～

場所：天草中央総合病院 5階大会議室

演題：「血液形態検査のポイントと表面マーカーについて」

講師：株式会社 エスアールエル 西 国広 先生

担当：天草地区血液検査研究班 佐々木 由美

以上

ご不明な点がございましたら天草中央総合病院検査部 佐々木まで連絡お願いいたします。

TEL：(0969) 22-0011

E-mail：kensa@0011.jp

研修会終了後、懇親会を予定しています。参加ご希望の方は、上記連絡先まで11月7日まで連絡をお願いします。

平成 26 年 10 月吉日

会員各位

熊本県臨床検査技師会
天草地区理事
平井義彦
尾崎睦哉
公印略

天草地区研修会 および 第 47 回熊本県医学検査学会準備会議のご案内

謹啓

晩秋の候、各会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年最後となる研修会（基礎部門）を下記日程で開催します。講師は前熊本県技師会会長で現在熊本保健科学大学に勤務されています、瀧口巖先生にご講演いただきます。また、研修会終了後は、第 47 回熊本県医学検査学会を開催するにあたり要望・準備等について熊本県技師会会長・常任理事を迎えて協議会を行います。

土曜日のお忙し中とは存じますが、是非各施設連絡責任者をはじめ、会員皆様方多数のご参加をお願い申し上げます。

研修会・協議会終了後は、熊本県技師会会長・常任理事・瀧口巖先生と共に天草地区技師会懇親会兼忘年会を開催致しますので、会員皆様方多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

- 1、日時 : 平成 26 年 11 月 22 日（土曜日） 16 時 00 分より
- 2、場所 : 天草地域医療センター ヒポクラート
- 3、演題 : 『出会い』

～第 49 回日臨技九州支部医学検査学会 シンポジウム発表演題～

講師 : 熊本保健科学大学
瀧口 巖 先生
担当 : 天草地区理事 平井義彦
尾崎睦哉

ご不明な点がございましたら天草地域医療センター検査部 平井まで連絡お願い致します。

連絡先 : tel : 0969-24-4165
mail : labo@amed.jp

平成26年度 第3回 熊本県糖尿病療養指導研修会

テーマ [考えよう！個々の患者に合った糖尿病療養指導]

- 開催期日 平成26年12月7日(日)
- 開催場所 済生会 熊本病院 外来がん治療センター4F コンベンションセンター
<http://www.sk-kumamoto.jp/>(交通アクセス)
- 参加費 2,000円(26年度会費納入者は500円)
- 認定内容 1群(薬剤師)2単位申請中
2群(糖尿病療養指導)2単位申請中
- 受付 (8時30分～8時55分)
- 開会の辞 (8時55分～9時00分)

午前の部 (9時00分～12時10分)

《講演1》(9時～10時30分)(休憩10分を含む)

『調剤薬局で学んだコミュニケーション』

～一方通行は楽しくない!～』

廣田 有紀 先生 (株式会社九品寺ファーマ せいら調剤薬局 薬局長)

《講演2》(10時40分～12時10分)(休憩10分含む)

『災害を想定して糖尿病療養指導士としてできること』

～みんなで考えてみませんか～』

原口 明子 先生 (医療法人社団原口会 原口循環器科内科医院 薬剤師)

※※※※※※※※ 昼食(12時10分～13時10分) ※※※※※※※※

午後の部

《特別講演1》(13時10分～14時40分)(休憩10分含む)

『糖尿病治療の個別化』

布井 清秀 先生(社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 副院長)

《特別講演2》(14時50分～15時50分)(休憩10分含む)

『糖尿病患者である身体を患者とともにアセスメントする手法』

中尾 友美 先生(学校法人 聖マリア学院 聖マリア学院 大学看護部 准教授)

《討議》(15時50分～16時20分)

『糖尿病治療における糖尿病療養指導士の役割』

連絡事項(16時20分～16時25分)

閉会の辞

共催

熊本県病院薬剤師会、日本イーライリリー株式会社

平成 26 年度 第 3 回 熊本県糖尿病療養指導研修会
テーマ『考えよう！個々の患者に合った糖尿病療養指導』

- 開催期日 平成 26 年 12 月 7 日（日）
 - 開催場所 済生会 熊本病院 外来がん治療センター 4F コンベンションセンター
<http://www.sk-kumamoto.jp/> (交通アクセス)
 - 参加費 2,000 円 [26 年度会費納入者は 500 円]
 - 認定内容 1 群（薬剤師）2 単位申請中
2 群（糖尿病療養指導）2 単位申請中
- ※ 注意 当日は、弁当を準備しています。
※ 注意 CDEJ の番号を控えて来てください。

《研修会参加申し込み用紙》

施設名	氏名	電話
下記の [] 内の該当する項目に○を付けてください。		
1. 熊本県糖尿病療養指導士会の会員の有無		[会員・非会員]
2. 糖尿病療養指導士の資格の有無		[ある・ない]
3. 研修会の単位希望について		[第 1 群・第 2 群・ない]
4. あなたの職種について		[看護師・管理栄養士・栄養士・薬剤師・検査技師・理学療法士 ・その他 ()]

※準備の都合上、11 月 26 日（水）までにご参加の申し込みをお願いいたします。
下記あてに FAX にて送信してください。

[この用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。送り状は不要です]

《送信先》宇城総合病院 野村千津子 宛て
FAX 0964-32-3449 又は 0964-32-3112
TEL 0964-32-3449

平成26年度熊本市民健康フェスティバル開催報告

日 時：平成26年9月27日（土）、28日（日）

場 所：くまもと県民交流館パレア

主 催 団 体：熊本市、熊本市保健協議会、熊本県医師会、熊本市医師会
熊本市保健医療専門団体連合会、熊本日日新聞社

本年度は昨年と同様10階フロアと同階会議室に臨床検査技師会の検査コーナーを設置しての開催となりました。尿一般検査体験、心電図・腹部超音波検査（事前予約各日120名）、微生物検査紹介、病理細胞診紹介、子宮がん検診啓発、乳がん検診啓発、血管年齢測定各コーナーにて来場者の皆様に検査の受験・体験をしていただきました。今年からは、ビブレス熊日会館前広場から市社会福祉部や社会福祉協議会等の行政機関が同フロアに移動となり、医療と福祉の連携も図れたのではないのでしょうか。今回も大きなトラブルもなくフェスティバルを終了することが出来ました。

出勤いただいた会員の皆様、機材提供いただいた各社にお礼申し上げます。

【受検者数】

	27日（土）	28日（日）	合計
腹部超音波 ※1	116（108）	104（89）	220（197）
心電図	116（108）	104（89）	220（197）
尿一般検査	232（249）	188（203）	420（452）
病理細胞診紹介	56（55）	85（68）	141（123）
微生物検査紹介	58（159）	146（130）	204（289）
乳がん検診啓発	134（137）	154（177）	288（314）
血管年齢測定	505（642）	492（537）	997（1179）
子宮がん啓発	167（186）	188（160）	355（346）
出勤者 ※2	40（40）	40（40）	80（80）

（ ）は昨年受検者数

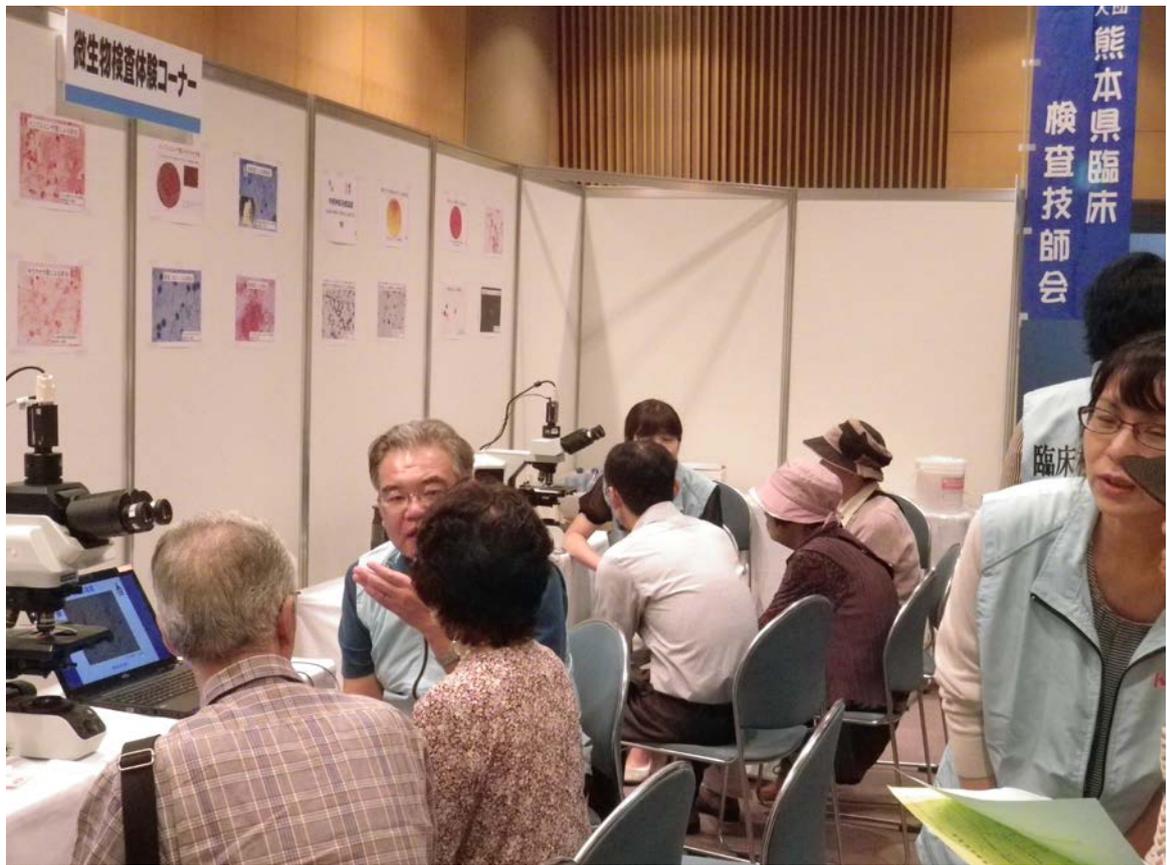
※1 腹部超音波と心電図は原則としてセット項目（各日予約120名）

※2 9/26（金）準備出勤者9名

機材協力各社

超音波装置	日立アロカ株式会社 アイティーアイ株式会社 （GE横河メディカルシステムズ株式会社） 東芝メディカルシステムズ株式会社
心電計	フクダ電子西部南販売株式会社
血管年齢測定	株式会社ケミカル同仁
顕微鏡モニタ	
ー	八尾日進堂
検尿一般	正晃株式会社

担当 渉外法規部 鬼塚東洋



H26年度医専連熊本市民健康フェスティバル出動名簿

9月27日	担当	所属施設	9月28日	担当	所属施設
津田勉	血管年齢	SRL日赤病院	福田昌典	腹部超音波検査	天草地域医療センター
吉田沙有里	心電図検査	朝日野病院	松下久美子	細菌微生物検査	天草地域医療センター
西崎真衣	心電図検査	朝日野病院	中瀬順子	乳がん検診	回生会病院
磯崎将博	細菌微生物検査	天草地域医療センター	島田寛子	子宮がん検診	熊本市医師会
福島千穂	血管年齢	嘉島病院	丸住美都里	細菌微生物検査	熊本市市民病院
徳永好美	乳がん検診	熊本機能病院	志賀有紗	子宮がん検診	熊本市市民病院
竹永亜希子	血管年齢	熊本市市民病院	酒見祐子	心電図検査	熊本市市民病院
阿蘇品早苗	尿一般検査説明	熊本市市民病院	河野公成	病理検査	熊本市市民病院
大隈雅紀	細菌微生物検査	熊本大学病院	永吉萌	血管年齢	熊本第一病院
小川千穂	心電図検査	熊本大学病院	新屋敷紀美代	細菌微生物検査	熊本第一病院
石原光浩	病理検査	熊本大学病院	池田勝義	受付誘導案内	熊本大学病院
逢坂珠美	血管年齢	熊本中央病院	古賀尚子	血管年齢	熊本大学病院
工藤康太	細菌微生物検査	熊本中央病院	井手俊明	血管年齢	熊本大学病院
小山美佐子	尿一般検査説明	熊本中央病院	舛田博貴	血管年齢	熊本大学病院
岩山義雄	腹部超音波検査	熊本中央病院	芳之内達也	血管年齢	熊本大学病院
井本里恵子	腹部超音波検査	熊本中央病院	上村弘子	尿一般検査説明	熊本大学病院
井上博幸	病理検査	熊本労災病院	立山敏広	病理検査	熊本中央病院
作本省悟	子宮がん検診	公立玉名中央病院	井上博幸	病理検査	熊本労災病院
中山裕美	腹部超音波検査	公立玉名中央病院	吉田健一	腹部超音波検査	熊本労災病院
田原彩華	尿一般検査説明	国立病院医療センター	吉井佐輝子	心電図検査	公立玉名中央病院
上尾早紀	尿一般検査説明	国立病院医療センター	菅原純加	腹部超音波検査	公立玉名中央病院
溝上幸洋	細菌微生物検査	済生会熊本病院	東原悦子	尿一般検査説明	国立熊本南病院
古川優貴	心電図検査	済生会熊本病院	西原幸治	尿一般検査説明	国立再春荘病院
木下史暁	尿一般検査説明	済生会熊本病院	小村綾	血管年齢	国立病院医療センター
松岡拓也	尿一般検査説明	済生会熊本病院	川上洋子	細菌微生物検査	国立病院医療センター
田上圭二	病理検査	済生会熊本病院	外園宗徳	尿一般検査説明	国立病院医療センター
上田佳澄	腹部超音波検査	済生会熊本病院	福永佳緒莉	尿一般検査説明	国立病院医療センター
鬼塚東洋	受付誘導案内	済生会みすみ	坂本瞳	心電図検査	済生会熊本病院
小野寺規子	血管年齢	嶋田病院	近藤妙子	尿一般検査説明	済生会熊本病院
緒方美樹	血管年齢	嶋田病院	出口亜弥	腹部超音波検査	済生会熊本病院
西浦美保	子宮がん検診	総合保健センター	鬼塚東洋	受付誘導案内	済生会みすみ
手蓑京子	乳がん検診	谷田病院	西山明美	乳がん検診	あきた病院
岡崎孝憲	受付誘導案内	日赤健康管理	岡崎孝憲	受付誘導案内	日赤健康管理
田中信次	受付誘導案内	日赤健康管理	杉谷由幾	子宮がん検診	日赤健康管理
黒木由紀子	乳がん検診	日赤健康管理	光永雅美	乳がん検診	日赤健康管理
大町佳子	乳がん検診	日赤健康管理	田中信次	腹部超音波検査	日赤健康管理
小山大樹	腹部超音波検査	日赤健康管理	樫本泰志	腹部超音波検査	日赤健康管理
奥村彰太	腹部超音波検査	日赤健康管理	迫宣之	腹部超音波検査	日赤健康管理
石橋圭輔	腹部超音波検査	日赤健康管理	正木孝幸	細菌微生物検査	保健科学大学
田上恵	腹部超音波検査	日赤健康管理	松本珠美	乳がん検診	保健科学大学

人吉球磨検査技師会の活動報告

10月11日（土）人吉市カルチャーパレスにおいて「糖尿病フォーラム in 人吉球磨」が開催されました。今回、7名の技師が体験コーナーの血管年齢測定と看護協会と協力して血糖測定を行いました。血管年齢は81名の方が体験され喜んでいただきました。

ご当地ヒーロー「ジュグリッター」も来場しておおいに盛り上がりました。

これからもいろいろな活動に参加して検査技師会のPRをしていきたいと思えます。

人吉医療センター 阪本 裕子



熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成26年12月～平成27年2月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	区分	点数
1月10日	熊本市	臨床微生物部門研修会	スライドカンファレンス（微生物・遺伝子）	専門	20
1月17日	天草	天草地区研修会	学会の地区開催は地区の活性化につながるのか	基礎	20
1月18日	熊本市	臨床微生物部門研修会	スライドカンファレンス（微生物・遺伝子）	専門	20
1月22日	熊本市	病理細胞部門研修会	第4回症例検討会	専門	20
1月24日 25日	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	伝達講習会	専門	20
1月27日	熊本市	臨床血液部門研修会	凝固線溶検査について 血栓症について ミキシングについて	専門	20
2月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	自己抗体陽性時の輸血の考え方	専門	20
2月未定	熊本市	県央地区勉強会			
2月12日	熊本市	臨床一般部門研修会	未定	専門	20
2月18日	人吉市	人吉地区勉強会	未定		
2月15日	熊本市	臨床生理部門研修会	腹部・心臓エコー実習	専門	20
2月24日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会 症例1 症例2 症例3	専門	20
2月26日	熊本市	生物化学分析研修会	仮 POCT検査の現状について 仮 POCT検査におけるデータの見方について	専門	20
2月27日	熊本市	臨床生理部門研修会	神経伝導検査の基礎と実際（仮）	専門	20

* 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承ください。

* 各研修会は会員の技師会費で運営されています、県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。